

## オープニング 和太鼓衆団 輪田鼓 歓迎行事 劇「いきる」 かだつみ

オープニングでは神戸の和太鼓集団 輪田鼓(わだつみ)さんの迫力ある和太鼓が楽しみです。

輪田鼓さんは兵庫区の和太鼓センターで子ども向けの和 太鼓やエイサーの講習もされていて、演奏だけでなく子 どもから大人まで和太鼓などを楽しめる活動もされてい ます。



## 和太鼓衆団 輪田鼓

1989年に創立した和太鼓衆団輪田鼓は、神戸を拠点に日本各地に伝わる民族伝承芸能を今日的なリズムも生かしてその芸能の"いのち"を表現したいという思いで活動しています。

94年、96年にはニュージーランド公演を成功させ、02年にはバリ島公演をおこない、世界的にも注目を集めているアートフェスティバルに出演のほか、ガムランやジェゴグ民族グループとの共演を成功させ好評を博しています。03年のNHK紅白歌合戦では民謡歌手伊藤多喜雄さんの舞台に南中ソーランの踊り手として輪田鼓他5名が参加。04年8月には第3次ニュージーランド公演を、05年8月には中国公演、07年7月にはポーランド・チェコ公演を各々成功させました。



## 劇「いきる」

さあ、いよいよ大詰めになってきました。劇団員も増え、気持ちを一つに劇が完成しつつあります!なかなか台本が手放せないなど、苦しさもありますが、忙しい中みんなでいい作品にしようと頑張っています。練習も真剣ながらも和気藹々と楽しい雰囲気でやってます。4月29日30日には山並啓さんをお招きして指導して頂く予定です。また、神戸芸術センターでの会場下見をしたりと準備が着々と進んでいます。





みなさんの熱の入った 練習風景です。

## 歌:しあわせはべるように



4月13日金曜日閉会集会で歌う「しあわせはべるように」の練習が行われました。 この歌は阪神淡路大震災後神戸で生まれ今も大切に歌い継がれている歌です。みんなで歌いながら改めて地震当時の事を思い出しました。歌詞を追っていると本当にいい歌、心にのこるメロディで帰りの車の中でも思わず口ずさんでいました。

人は日常的な当たり前の事は失った時初めてその大切さに、そして有難さにきづくのだと思います。特に人との繋がり関わりがどんなに心を支えるか、地震を経験した私たちだからこそ解かる心をこの歌のメッセージにのせて伝えていきたいです。

是非、皆さんと一緒に歌えたら思っています。

## 特別企画

## 手塚アニメの上映会 『手塚治虫 作品集一京都アニメシアター編一』

手塚治虫のお話は不死鳥の火の鳥がいろんなシーンで本当の幸せや絆などの気付きを導くガイドとして登場します。手塚治虫作品には自然を愛する心や生命、平和の大切さを感じる事ができます。今回の大会テーマの1つである「幸せ!」とは何?人にとっての本当の幸せとは? 2本の作品を見て頂きながら、作品から感じた幸せや愛、絆、社会問題について、そして自分について考えてみませんか?



上映作品:①ガラスの地球を救え・ユニコ特別編②火の鳥・羽衣編

事務局長挨拶

## 準備を整えて、待っていま一す。

皆さんは新年度を迎えて少し落ち着いたころなのでしょうね。ところが、兵庫集会実行委員会は、参加の皆さんを心地よくお迎えしようと、今が最高の山場を迎えています。分科会・特別講座の教室の配置も決まり、要綱もあと少しで完成です。必要要員の検討や当日のスケジュールの打ち合わせにも緊張感が漂っており、「いよいよだね!」というのが合言葉となっています。振り返ってみると良くここまで来たなというのが実感です。(まだ少し早いかな…笑い)始まりは2年前の会場探しからでした。兵庫保問研で3回目の集会をしようと決意したまでは良かったのですが、研究者のいない我が保問研では、大学を借りることは本当に難しかったのです。集会テーマの作成は、老若男女の集まりである実行委員の意志をまとめあげ、この集会に命を吹きこむことだったので、長くて熱い時間をかけました。そして、集会案内作成では皆さんにご迷惑をおかけましたが、集会づくりに関わるみんなの目を通して、出来る限りの間違いを

おかけましたが、集会づくりに関わるみんなの目を通して、出来る限りの間違いを無くすことの大切さを改めて感じました。会場探しから始まって、準備会を入れると17回の実行委員会、事務局会議、拡大事務局会議、プレ集会を経ながらの2年間を通して、今、実行委員みんなの気持ちが繋がっているのを感じています。 歓迎行事の劇「生きる」の練習にも熱が入り皆さんのお越しを待っています。 "兵庫に来る人、この指と~まれ!"



徳永満理(第57回全国保育問題研究会兵庫集会事務局長)





# ご案内とお知らせ

兵庫集会 実行委員会ニュース NO6+1 2018年5月発行

## 第57回全国保育問題研究集会 兵庫集会

## **最終締切迫る!** 5月11までに申し込んでください。

### 〇インターネットでのお申込み

- 1)「全国保育問題研究協議会」(全国保問研) http://zenhomon.jp
- 2) お申し込みはトピックスから「国際ツーリストビューロー」をクリックしてください。
- ○ファックスでのお申込み FAX:078-351-2140
  ご利用の際は、別途おひとり様¥300の手数料を頂戴いたします

### 〇お申込み・お問い合わせ

**〒650-0011** 

神戸市中央区下山手通6-1-4 オフィス下山手5階

(株)国際ツーリストビューロー 「第57回全国保育問題研究集会」

担当 大村 倉長 谷岡

TEL: 078-351-2110 FAX: 078-351-2140

E-mail: ktb@silver.ocn.ne.jp



## 当日の神戸芸術センターまでのアクセス

三ノ宮からの順

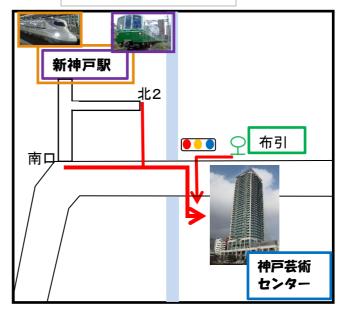
#P芸術 センター 92系 地下鉄 三宮
中央ロ マルイさ
90系統

## ○神戸市営バス

90系統・92系統 「布引(ぬのびき)」 下車すぐ 道路の南側

#### ○徒歩

JR三ノ宮駅 中央口より 約20分(約1.4km、ほぼ上り坂) 新神戸(地下鉄・新幹線) 布引(市バス)からの順



#### ○神戸市営地下鉄・山手線

新神戸・谷上方面 「新神戸」下車 南出口より 徒歩約5分

#### ○山陽新幹線

「新神戸」下車 地下鉄新神戸駅方面へ 向かい、南出口へ 徒歩約10分